

あいち農産物生産流通レポート

平成28年4月号

情報サロン		
・食品展示会「フーデックス・ジャパン2016」が開催	(東京事務所)	1
東日本情報		
・在京流通行政連絡会で情報交換会開催	(東京事務所)	3
西日本情報		
・2015年の農業総合試験場の10大成果	(農業総合試験場)	5
フラワーページ		
・愛知県、千葉県、熊本県の合同カラー販売促進キャンペーン	(東京事務所)	7
青果		
・愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場)		8
・名古屋・東京市場における青果物の4月の見通し		9
花き		
・切花・鉢花の4月の見通し(県内市場)		21
輸出入		
・主要農林水産物の輸出入実績(2016年1月)		25
関連指数		26

今月、地域トピックスはありません。

内容についての問い合わせ先

愛知県東京事務所行政課農産物流通対策グループ (03)-5492-5400

愛知県農林水産部食育推進課 (052)-954-6421

食品展示会「フーデックス・ジャパン 2016」が開催

■ はじめに

平成 28 年 3 月 8 日（火）から 11 日（金）の 4 日間、幕張メッセ（千葉市美浜区）においてアジア地域最大級の食品展示会「フーデックス・ジャパン 2016」が開催されました。

本展示会では、本県の食品事業者が多数出展しているほか、特別企画展示として農業生産者を中心としたファーマーズマーケットエリアが設けられ、本県から 2 生産者が出展していました。また、“女性自身が買いたい、食べたい”という視点からエントリー商品の審査を行う企画「美食女子グランプリ 2016」が実施されました。

■ 本県は 2 生産者が出展

ファーマーズマーケットエリアでは、本県から大口町の水田作農家である服部農園（有）、豊橋市で大葉の生産並びに大葉粉末等の販売を行う（株）ちいむ青じそが出展されていました。

（株）ちいむ青じその彦坂さんからは、「他の食品展示会を通じて水産加工事業者との新たな取引が開始するなど、手応えがある。今回も期待したい。」といった声があり、「日本一の愛知の大葉で東三河地域を盛り上げていきたい」とのことでした。

また、服部農園（有）の服部さんからは「販売先のメインは中京圏だが、首都圏の反応を試したい。また、このような大きな食品展示会に出展し、度胸を付けていきたい」といった声が聞かれました。



会場の様子

■ 美食女子グランプリ 2016

「FOODEX 美食女子」は、モデルや栄養士、フードコーディネーターなど食に対する意識の高い女性たちで組織されており、国内メーカーからエントリーされた製品（130 社、210 製品）について、「味」「食べやすさ」「パッケージ・ビジュアル」などの視点からグランプリを選出しています。グランプリとして 6 商品、金賞 14 商品、銀賞 28 商品が選出されましたが、本県事業者としては、マルサンアイ（株）の『トリプル菌活みそ汁』がグランプリ、（株）かるなあの『大豆ミートを使った回鍋肉の素』が金賞、サンフレッシュ（株）の『スリラチャの赤備え』が銀賞を受賞しました。

トークセッションでは、授賞の理由について、審査員の女性から「最近話題の“キヌア”に惹かれる」「体に良さそうなところがよい」等、トレンドをおさえつつ、美容・健康等の機能性を重視する声がありました。また、「見ていてかわいくて、テンションが上がる」、「小さいサイズなので、食べているところを見られても恥ずかしくない」、「SNSにアップしたくなる」等、自分自身を演出するアイテムとして食品を捉える意見もあり、商品包装のデザインをはじめ、食べているシーンをも含めたトータルな商品イメージの創出が重要であると感じられました。

表 グランプリ商品一覧

企業名(本社)	商品名
阿部幸製菓(株)(新潟県)	ココナッツオイル CRISPY BRAN
だるま味噌(株)(高知県)	グルテンフリー キヌアクッキー プレーン
中田食品(株)(和歌山県)	桃姫 とろこく♥桃たっぷり梅酒
日清食品(株)(大阪府)	カップヌードルライトプラス ラタトゥイユ
マルコメ(株)(長野県)	辻口博啓監修 大豆と米糍のスイーツ粉
マルサンアイ(株)(愛知県)	トリプル菌活みそ汁

■ さいごに

本イベントは 78 の国・地域から 3,200 社以上の出展がある巨大な食品展です。出展する事業者も食品事業者をはじめ農業生産者、輸入事業者など様々であり、トレンドを捉え、ビジネスを拡大していくための絶好の機会といえます。今回出展された本県生産者と食品企業においても、本イベント出展を機に新たな取引拡大があることを期待したいと思います。

在京流通行政連絡会で情報交換会開催

首都圏に事務所を有する21県の流通担当者と組織する在京流通行政連絡会では、流通行政に係る各県相互の情報交換並びに先進地視察等を定期的に行っています。平成28年3月7日（月）に都道府県会館（千代田区平河町）にて情報交換会が行われましたのでその概要を報告します。

1 講演「県のキャラクターを活用した首都圏でのプロモーションについて」～愛媛県の「みきゃん」を例に～

みきゃんは、愛媛県のイメージアップキャラクターとして誕生し、みかんが愛媛県の特産品であることや、愛媛県の地図が横向きの犬の形に似ていることなどから、みかんと犬がモチーフになっています。2015年のゆるキャラグランプリではネット投票で1位を獲得するなど知名度は急上昇中であるとのことでした。

みきゃんは、県主催のイベント、ホテルや百貨店等のフェアに登場し、愛媛県をPRしており、その”かわいい”キャラクターから女性や若者に人気があり、みきゃん目当てのお客さんがいるなど愛媛県のPRに欠かせない存在となっていました。

スケジュール管理は愛媛県が行っており、3月は週末中心に多忙な状況とのことでした。

みきゃんのデザイン使用に関しては、平成27年度から無料にした結果、使用申請は4～

7月の4か月間で300件を超えるなど大幅に増え、現在みきゃんの絵柄入り商品は、食品、ぬいぐるみ、帽子、ストラップ、日用品、文具、衣類など多岐にわたっております。みきゃんが地元企業に大いに応援され、またその経済効果にも期待されていることが窺えました。

みきゃんのプロフィール

- ☆誕生日 2011年11月11日
- ☆出身地 愛媛県
- ☆性格 明るくて好奇心旺盛、
楽天的でくよくよしない
- ☆仕事 愛媛県のPR
- ☆チャームポイント ハートの形の鼻とみかんの花のしっぽ
- ☆好きな食べ物 愛媛県産ならなんでも、特にみかん。
- ☆好きなこと スポーツ、旅行、食べること
- ☆ほしいもの 一緒に愛媛をPRしてくれる友達



みきゃん（写真左）を紹介する愛媛県観光物産課職員

2016年のゆるキャラグランプリは、みきやんの地元愛媛県松山市で開催され、みきやんはエントリーを辞退して、おもてなしに徹するようです。ゆるキャラの活用がご当地の経済効果につながり、活気ある地域が広がっていくことが期待されます。また首都圏でのPR活動は、広く知られるためのきっかけとしてゆるキャラとのコラボレーションが一般的になっていると思われました。

2 各県農産物紹介

情報交換会では、16県からイチ推し農産物が持参され、本県からは豊橋市産のイエローミニトマトを紹介しました。

このミニトマトは、糖度が8度以上で皮が柔らかく、トマト独特の臭みがないことなどが特徴で、JA豊橋では『あまえぎみ®』として商標登録し、黄色だけでなくオレンジ色や緑色など色彩豊かなミニトマトを生産していることが紹介されました。



豊橋市産のイエローミニトマト（あまえぎみ®）

他県からは、福島県『ふくはる香（イチゴ）』、茨城県『いばらキッス（イチゴ）』、栃木県『スカイベリー（イチゴ）』、群馬県『やよいひめ（イチゴ）』、香川県『さぬきのめざめ（アスパラガス）』、愛媛県「ブラッドオレンジ」、佐賀県『光樹トマト』、熊本県「晩白柚」、鹿児島県『春姫（きんかん）』などが紹介されました。



各県から紹介された農産物を食味調査する様子

2015年の農業総合試験場の10大成果

農業総合試験場

農業総合試験場では、農業の発展や農家経営の改善に役立つ新しい品種の開発や高度な栽培技術の開発を行っています。こうした試験研究について、広く県民の皆様にご理解を深めていただくため、毎年、農業総合試験場の研究成果の中から、特に優れたものや社会的関心の高いものを10大成果として選定しています。このたび、2015年の「10大成果」を選定しましたので、紹介します。

1 2015年の「10大成果」

第1位	極めて良い日持ち性を持つ画期的なスプレーカーネーション新品種「カーネ愛農1号」を開発
第2位	イネいもち病圃場抵抗性遺伝子の集積効果が判明
第3位	「高温性ピシウム属菌」を簡易・迅速に検出できる技術を商品化
第4位	産卵能力の高いウズラ2系統を開発
第5位	スマホで利用できる園芸施設内環境モニタリングシステム「あくりログ」を開発
第6位	バラ新品種「愛知1号」を開発
第7位	多収で多用途の水稲「愛知125号」を開発
第8位	あいち型植物工場でトマト40t/10aを実現
第9位	天敵卵寄生蜂を利用したダイズ新害虫ミナミアオカメムシの防除技術の開発
第10位	ハウスミカンの省エネ温度管理技術を開発

2 選定方法

(1) 選定委員

柴田 智子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 消費生活アドバイザー
邨瀬 隆治	中日新聞事業局社会事業部 部次長
山内 章	名古屋大学大学院生命農学研究科 教授
吉澤 一幸	東海漬物株式会社漬物機能研究所 所長
濱田 千裕	愛知県農業総合試験場長

(2) 選定の手順

選定委員が各研究成果に対し、「実用性」、「新規性」、「社会性」、「普及性」の項目について5段階で評価し、その合計点を得点としました。合計点の高い成果から、10成果を選定しました。

3 今年の特徴・傾向

1位のカーネーションを始め、ウズラ（第4位）、バラ（第6位）、イネ（第7位）など品種や系統育成に関する成果が4題採択されました。

イネいもち病に対する抵抗性遺伝子に関する研究成果（第2位）や試験場で開発した病害診断技術の商品化（第3位）、新規害虫の防除技術の確立（第9位）など、病虫害対策に関する成果が3題採択されました。

愛知県農業の特長の一つに、施設園芸が盛んであることが挙げられます。施設園芸に関連した、施設のモニタリングシステム（第5位）やあいち型植物工場（第8位）、ハウスミカンの低コスト栽培技術（第10位）など施設栽培に関する成果が3題採択されました。

4 公表

農業総合試験場のホームページ（<http://www.pref.aichi.jp/nososi/>）で、10大成果の詳細がご覧いただけます。

愛知県、千葉県、熊本県の合同カラー販売促進キャンペーン

■ はじめに

平成 28 年 2 月 24 日（水）から 3 月 4 日（金）まで、湿地性カラーの主産県である愛知県、千葉県、熊本県の 3 県により、東京都中央卸売市場のうち 6 市場において、カラーの販売促進を目的とした合同キャンペーンを実施しました。

本キャンペーンは本年で 6 年目となる取組で“ホワイトデーはカラーを贈る日”として、ホワイトデーの贈答用花束としての使用を提案しています。

■ 市場での P R

平成 28 年 2 月 29 日（月）においては、本県の「早尾花き生産組合」、千葉県の「小糸花卉園芸組合」及び生産者団体「ブルームネット」から生産者が大田市場に来場し、買参人に向けてせり前にカラーの P R を行いました。

また、せり前あいさつに合わせて、大田市場花き棟中央通路において、本県、千葉県、熊本県の産地・品種別にカラーの展示がされたほか、世田谷市場、板橋市場、北足立市場では品種展示に加えカラーを用いたアレンジメントが展示され、買参人の注目を集めていました。

■ 産地どうして情報交換

大田市場での P R の後は、大田市場事務棟の本県会議室において、せり前 P R に参加した生産者及び J A、経済連関係者等によりカラーの生産・販売に係る情報交換会が実施されました。情報交換会では、各産地の概要について報告を行った後、共同販売における規格の考え方、出荷時の荷姿、1 箱あたりの入り本数など、カラーの生産・販売について活発な意見交換がされました。

■ さいごに

カラーの出荷は 4 月にかけて最盛期となります。ホワイトデーのプレゼントはもちろん、花束やアレンジメントなど、カラーの利用が拡大することを期待したいと思います。



大田市場でのカラー品種展示の様子



仲卸店での販売状況を確認する生産者



情報交換会の様子

愛知産青果物の動向

「青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

前年並 : ± 1 % 台以下
 わずか : ± 2 % 台以内
 や や : ± 3 ~ 5 % 台
 かなり : ± 6 ~ 15 % 台
 大 幅 : ± 1 6 % 以上

名古屋市中央卸売市場（品目：チンゲンサイ）

	入 荷 量 (t)	卸 売 価 格 (円/kg)		前年の主な産地	
		うち愛知産	うち愛知産		
27年実績	1,093	485 (44%)	322	287	静岡 (49%) 愛知 (44%) 茨城 (5%)
28年見通し	1,100	500 (45%)	300	280	
入荷量及び卸売価格の概要と見通し			卸売市場から産地への要望・提言等		
<p>愛知県産の主な産地は、JAあいち中央となる。前年並の入荷予想で、価格は年平均であれば、やや弱含みの予想。理由としては天候不順による入荷量の変動が大きいためである。 入荷量は前年並で、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>			<p>気温上昇から品質面で問題が発生する時期のため、産地出荷に再度、品質検査の強化を要望したい。</p>		

東京都中央卸売市場（品目：さやえんどう）

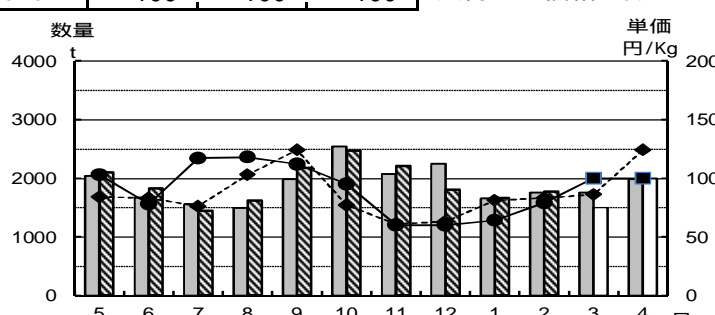
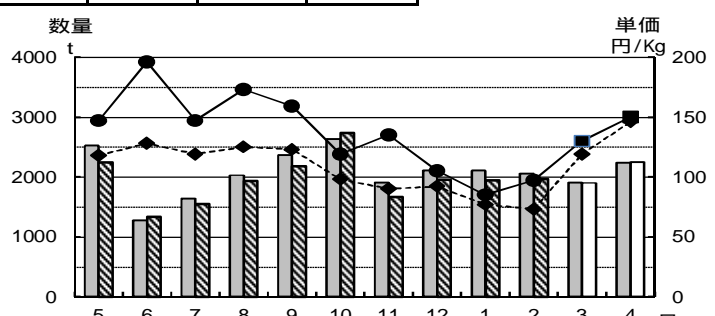
	入 荷 量 (t)	卸 売 価 格 (円/kg)		前年の主な産地	
		うち愛知産	うち愛知産		
27年実績	173	61 (35%)	1,273	1,421	愛知 (35%) 長崎 (18%) 中国 (13%)
28年見通し	180	-	1,220	-	
概 要 と 見 通 し			卸売市場から産地への要望・提言等		
<p>本県産の入荷が3割以上を占め、長崎、中国、熊本(8%)と鹿児島(8%)がこれに続く。 本県産は作付面積が増加、2月の入荷量が前年よりかなり多く、今後も順調出荷が期待できる。鹿児島産は降雪の影響で少なくなる見込み。 入荷量は少なかった前年をやや上回り、価格は高かった前年をやや下回る見込み。</p>			<p>さやえんどうは、イベント事に欠かせない商材であり、量販店では4月の売り込み商材として力を入れている。 本県産の品質は良好なことから、このまま品質を維持し、生産量の確保と安定出荷をお願いしたい。</p>		

名古屋・東京市場における青果物の4月の見通し

名古屋市中央卸売市場

3月15日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格	前年主要産地(%)			
				上旬	中旬	下旬	
野菜計	23年	35,011	211	233	211	197	愛知 27%
	24年	32,041	232	238	244	221	北海道 16%
	25年	36,234	230	220	231	234	鹿児島 10%
	26年	33,159	210	212	208	206	茨城 7%
	27年	32,791	259	242	269	257	徳島 6%
	5カ年平均	33,847	228	-	-	-	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	33,500	224	-	-	-	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
産地は愛知、北海道、鹿児島が中心となる。 暖冬の影響により前進傾向。そのため切り上げも早い模様。しかし、品目によっては今後の気温により順調な入荷となる。 入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。							
だいこん	23年	2,311	76	88	82	65	千葉 41%
	24年	1,771	133	197	138	91	愛知 35%
	25年	2,373	74	74	71	87	鹿児島 15%
	26年	2,002	82	78	84	89	長崎 7%
	27年	1,980	124	116	131	131	神奈川 1%
	5カ年平均	2,088	95	107	99	92	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	2,000	100	100	100	100	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
産地は3月は徳島、静岡で、終わりにかけて千葉が中心となってくる。 4月中旬頃から愛知北、あいち海部の入荷がある見込み。暖冬の影響により豊作で、全体的に大玉中心となっている。 入荷量は前年並で、価格は前年を大幅に下回る見込み。							
にんじん	23年	2,351	198	228	206	172	徳島 96%
	24年	1,763	195	183	219	179	鹿児島 1%
	25年	2,242	163	191	163	137	愛知 1%
	26年	2,360	133	153	131	119	
	27年	2,238	146	127	161	144	
	5カ年平均	2,191	166	176	174	149	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	2,250	150	160	150	135	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
産地は徳島の春にんじんが中心となってくる。また、愛知は3月いっぱい終了。 サイズはLサイズ、Mサイズが中心となる。入荷は3月中下旬にも入り始めているが、4月に入るとさらに増える見込み。 入荷量は前年並で、価格は前年をわずかに上回る見込み。							

東京都中央卸売市場

3月25日現在

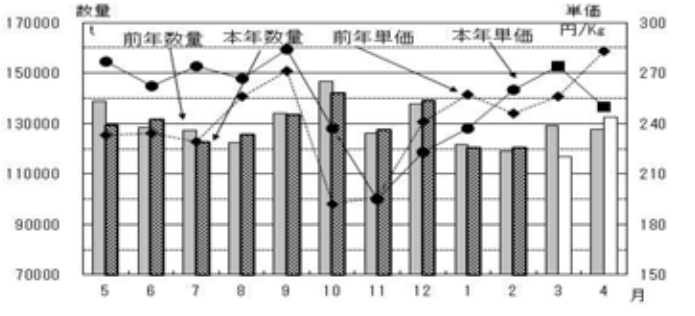
単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
野菜計	23年	133,267	210	215	213	204	千葉 15%
	24年	122,775	250	270	249	231	茨城 14%
	25年	142,680	213	211	211	216	北海道 9%
	26年	136,391	227	222	230	229	神奈川 8%
	27年	127,933	284	266	288	295	愛知 7%
	5ヵ年平均	132,609	236	-	-	-	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	132,500	250	-	-	-	

**産地状況と
入荷量及び卸売価格の概況見通し**

千葉、茨城など関東産地からの入荷が中心となる。土物類は北海道が終盤を迎える。葉茎菜類は出荷前進傾向で生育は概ね良好。果菜類は長期作型では成り疲れから生育回復傾向にある。

入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。

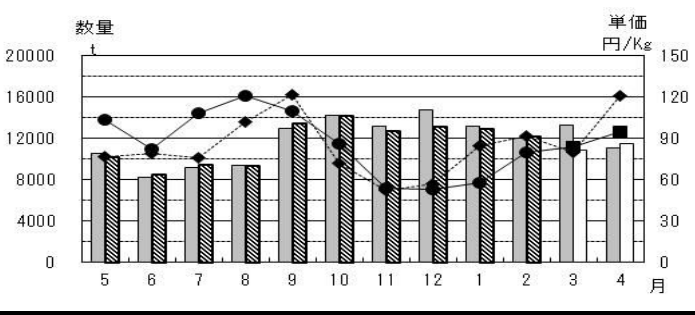


だいこん	23年	11,781	72	74	78	62	千葉 74%
	24年	10,404	140	202	141	87	茨城 9%
	25年	12,197	74	71	65	89	神奈川 8%
	26年	12,582	79	67	78	90	鹿児島 5%
	27年	11,066	121	110	127	125	
	5ヵ年平均	11,606	95	102	96	90	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	11,500	95	100	95	90	

**産地状況と
入荷量及び卸売価格の概況見通し**

千葉を中心に茨城、神奈川、鹿児島からの入荷となる。千葉は生育前進傾向で病害虫の発生もなく生育は良好。神奈川も生育前進傾向、上旬で出荷終了見込み。茨城は5月にピークを迎える。

入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。

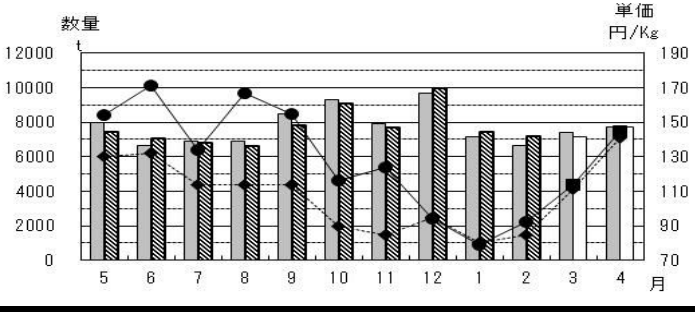


にんじん	23年	7,712	188	202	193	171	徳島 74%
	24年	6,538	176	159	192	173	千葉 8%
	25年	8,189	159	179	161	139	北海道 4%
	26年	8,650	131	145	127	123	青森 3%
	27年	7,726	141	117	150	149	
	5ヵ年平均	7,763	158	160	163	150	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	7,700	145	120	160	155	

**産地状況と
入荷量及び卸売価格の概況見通し**

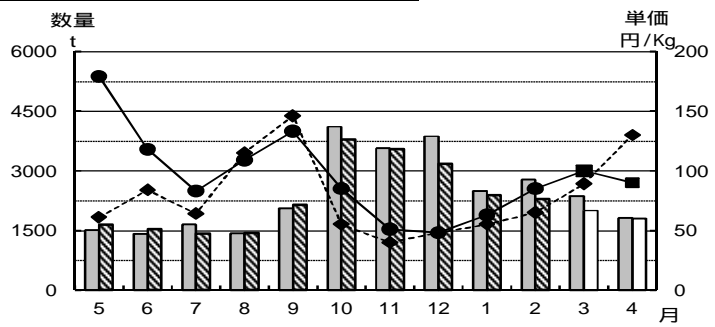
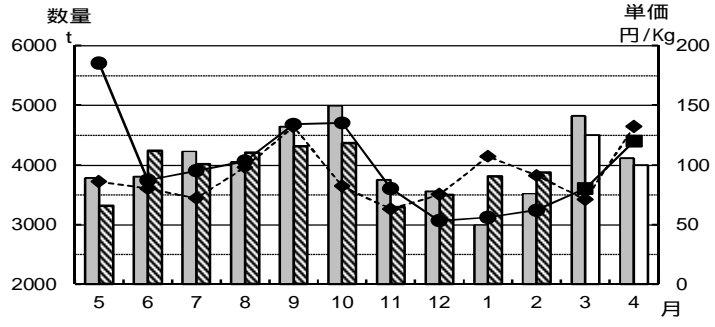
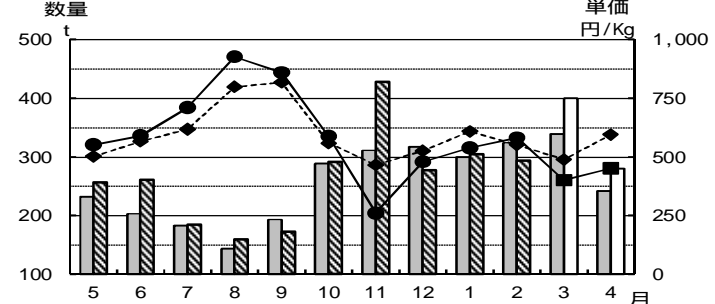
徳島を中心に、千葉、北海道、青森からの入荷となる。徳島は作付面積減も好天の影響で生育良好でMサイズ中心。順調な出荷が期待できる。千葉は生育良好で終盤を迎える。

入荷量は前年並で、価格は前年をわずかに上回る見込み。



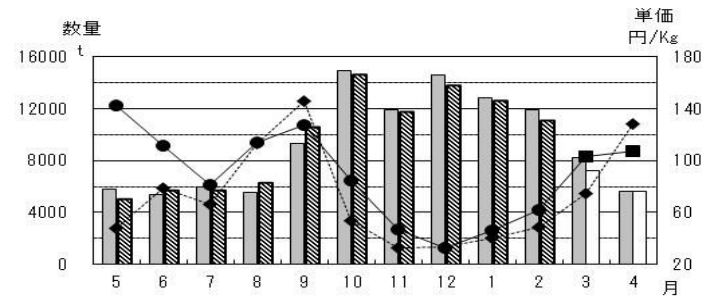
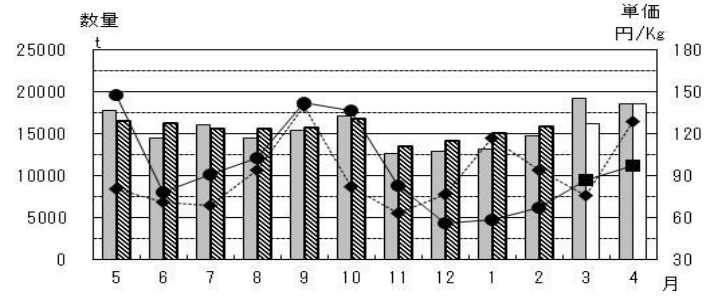
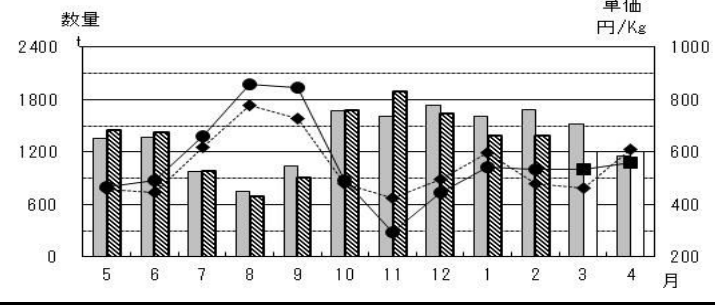
名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
ほうき	23年	1,826	76	108	69	59	茨城 52% 三重 12% 愛知 11% 熊本 9% 長崎 8%
	24年	1,747	98	126	104	68	
	25年	1,802	61	59	54	74	
	26年	2,068	61	64	58	61	
	27年	1,814	130	90	152	153	
	5ヵ年平均	1,851	84	89	86	82	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
28年見通し	1,800	90	80	90	100		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は茨城が中心となる。他、愛知、九州地方から。 作付面積は増加しているが、数量は前年並。前進化により九州産があまり出てこない模様。 入荷量は前年並で、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p>					
							
キャベツ	23年	4,350	75	88	72	68	愛知 92% 神奈川 6% 三重 3% 茨城 2% 鹿児島 1%
	24年	4,244	110	108	115	117	
	25年	4,298	95	88	94	109	
	26年	4,222	78	76	81	80	
	27年	4,112	132	103	135	149	
	5ヵ年平均	4,245	98	93	99	104	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
28年見通し	4,000	120	120	120	120		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は愛知、神奈川が中心となる。 年内の暖冬により生育が進み、大玉傾向。 3月は順調な入荷が見込まれる。4月はそれにより切り上げが早いいため、入荷が不安定となる。春系も前進傾向により昨年より少ない。全体的に4月は少なめとなる見込み。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					
							
ほうれんそう	23年	343	336	407	328	325	愛知 62% 茨城 21% 群馬 7% 岐阜 5% 静岡 2%
	24年	328	393	467	388	370	
	25年	265	483	395	527	598	
	26年	259	440	309	552	504	
	27年	242	594	537	600	673	
	5ヵ年平均	287	438	423	465	476	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
28年見通し	280	450	500	450	400		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は愛知が中心となる。 暖冬により前進化傾向。尾張近郊でまき直しをはかり、4月上中旬に出直す見込み。今後、関東や九州からも入荷があるが、県内は減少傾向の模様。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p>					
							

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格	前年主要産地(%)			
				上旬	中旬	下旬	
ほうろくさい	23年	6,700	54	83	52	32	茨城 88% 兵庫 8% 長崎 2%
	24年	6,052	93	143	80	61	
	25年	6,921	53	61	38	62	
	26年	6,255	53	65	46	48	
	27年	5,613	128	96	147	145	
	5ヵ年平均	6,308	74	88	70	67	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	5,600	107	130	105	85	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し				 <p>数量 t 単価 円/kg</p> <p>5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月</p>			
<p>茨城を中心に、兵庫、長崎からの入荷となる。茨城は暖冬の影響のためやや前進出荷傾向で生育良好、中旬にピークを迎える見込み。兵庫は終盤を迎える。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p>							
キャベツ	23年	18,876	86	99	82	79	神奈川 46% 愛知 36% 千葉 14% 茨城 2%
	24年	16,690	131	142	133	119	
	25年	19,193	107	102	109	110	
	26年	19,117	94	87	103	92	
	27年	18,609	129	113	134	139	
	5ヵ年平均	18,497	109	108	112	107	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	18,600	97	100	90	100	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し				 <p>数量 t 単価 円/kg</p> <p>5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月</p>			
<p>神奈川、愛知、千葉からの入荷が中心となる。神奈川の春キャベツは3週間程度の前進出荷傾向で中旬にピークを迎える見込み。菌核病が一部散見される。愛知は前進出荷で残量は少ない見込み。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p>							
ほうれんそう	23年	1,075	368	414	383	334	茨城 33% 群馬 29% 埼玉 17% 千葉 11%
	24年	1,239	413	428	422	385	
	25年	1,096	551	465	568	642	
	26年	1,193	509	417	639	500	
	27年	1,157	609	561	673	604	
	5ヵ年平均	1,152	490	457	538	492	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	1,200	557	590	580	500	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し				 <p>数量 t 単価 円/kg</p> <p>5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月</p>			
<p>茨城、群馬など関東産地からの入荷が中心となる。茨城と千葉は生育良好で前進出荷傾向、順調出荷が期待できる。群馬は施設再建が進み前年以上の出荷を見込む。</p> <p>入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>							

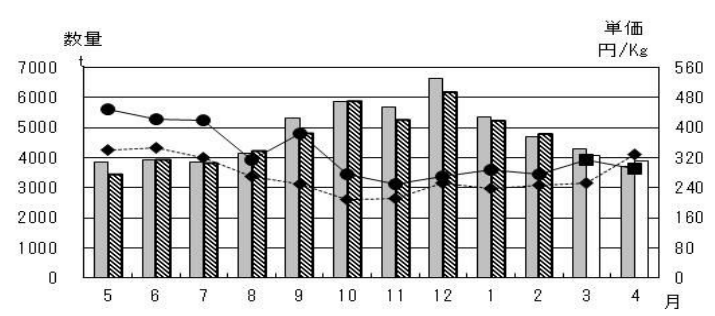
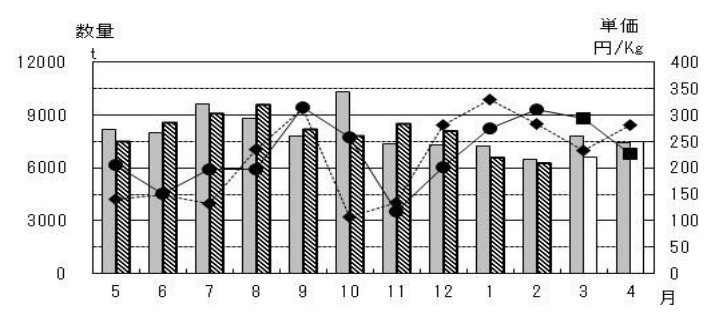
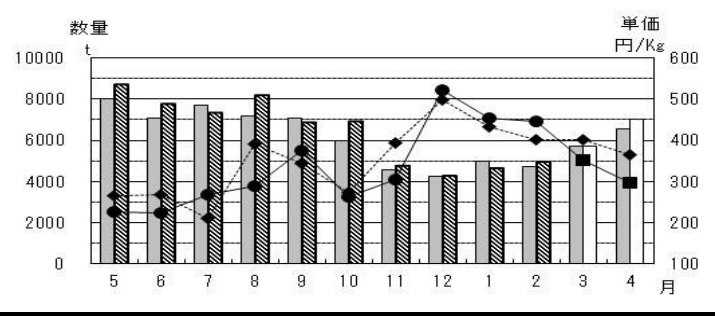
名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ね	23年	880	301	315	301	308	大分 20%
	24年	784	334	341	346	342	愛知 19%
	25年	789	286	262	304	336	鳥取 15%
	26年	708	330	323	339	365	静岡 15%
	27年	707	393	317	449	449	中国 5%
ぎ	5ヵ年平均	773	327	311	345	357	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	700	380	400	380	360	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は愛知、鳥取、大分が中心となる。愛知は越津ねぎが終わり、一本ねぎが始まるまでが端境期となるため少なくなる。鳥取の白ねぎは順調。大分は、作型が悪かった昨年と比べると本年は良くなる見込み。入荷量は前年並で、価格は前年をやや下回る見込み。</p>					
レ タ	23年	1,628	171	214	170	145	茨城 45%
	24年	1,727	214	283	201	178	兵庫 44%
	25年	1,649	235	196	245	272	愛知 4%
	26年	1,877	189	151	193	228	長野 2%
	27年	1,954	287	249	306	309	長崎 1%
ス	5ヵ年平均	1,767	221	218	225	229	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	1,800	220	200	230	240	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は兵庫、茨城、愛知が中心となる。中旬からは長野からも入荷。3県とも前進傾向により切り上げが早い模様。中旬から出てくる長野も前進傾向。数量としては例年より増えるか。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に下回る。</p>					
き ゅ う り	23年	1,825	181	195	178	195	愛知 47%
	24年	1,448	244	256	236	254	宮崎 16%
	25年	1,735	230	255	252	200	高知 14%
	26年	1,608	248	244	254	254	群馬 10%
	27年	1,377	359	289	548	319	鹿児島 6%
り	5ヵ年平均	1,599	247	245	284	240	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	1,500	260	260	260	260	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は愛知が中心となる。他、宮崎、高知から。3月に引き続きの入荷となり、4月に入るとつれ増加していく。しかし成り疲れて下級品も増加する見込み。群馬、長野は3月からスタートするが、愛知、宮崎、高知と似た傾向となる。入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p>					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
ねぎ	23年	4,021	206	201	197	221	千葉 48%
	24年	3,754	255	243	268	253	埼玉 23%
	25年	4,301	223	228	192	261	茨城 11%
	26年	4,051	243	242	228	258	群馬 6%
	27年	3,689	329	260	384	344	
ねぎ	5ヵ年平均	3,963	249	234	251	266	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	3,900	290	280	300	290	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		千葉、埼玉など関東産地からの入荷が中心となる。主要産地の生育は概ね良好で太物率が高くなる見込み。埼玉は春ねぎで一部病害が散見されており、早めに切り上がる模様。 入荷量は少なかった前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。					
しそ	23年	7,516	133	148	129	124	茨城 66%
	24年	7,474	209	260	197	173	兵庫 13%
	25年	7,411	205	173	205	243	栃木 4%
	26年	6,280	163	144	187	212	福岡 3%
	27年	7,449	281	247	297	303	
しそ	5ヵ年平均	7,226	199	196	203	211	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	7,500	227	230	230	220	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		茨城を中心に、兵庫、栃木、福岡からの入荷となる。茨城は1週間程度の前進出荷傾向で生育は概ね良好。兵庫は前進出荷傾向で中旬にピークを迎え、大玉率が高くなる見込み。 入荷量は前年並で、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。					
きゅうり	23年	7,611	174	172	165	187	埼玉 24%
	24年	6,821	246	259	230	252	群馬 21%
	25年	7,384	262	313	264	217	宮崎 14%
	26年	7,024	282	286	284	278	千葉 14%
	27年	6,594	365	313	506	316	
きゅうり	5ヵ年平均	7,087	263	267	285	248	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	7,000	297	310	300	280	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		埼玉、群馬、宮崎、千葉からの入荷が中心となる。埼玉と群馬は施設再建が完了し前年を上回る作付け。主要産地の生育は概ね良好で気温上昇と日照量増加で前進出荷傾向にある。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
な	23年	1,159	251	247	245	270	熊本 51%
	24年	886	317	340	322	294	愛知 40%
	25年	867	307	305	318	301	高知 4%
	26年	917	296	295	293	299	宮崎 3%
	27年	698	399	364	411	423	福岡 1%
す	5カ年平均	905	307	304	309	310	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	820	320	330	320	310	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は愛知、熊本が中心となる。 品種としては千両なす、長なすがあるが、気温上昇により順調な入荷となる。愛知は尾張地域、西三河地域の2大産地があるが、生産人数が減っているため大きくは増えない。熊本は天候不順にならない限り順調な見込み。今後、宮崎の半促成が出てくる。 入荷量は前年を大幅に上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p>					
マ	23年	1,420	274	307	277	254	熊本 57%
	24年	1,112	455	486	451	432	愛知 20%
	25年	1,467	360	402	390	307	三重 11%
	26年	1,451	333	333	336	331	岐阜 8%
	27年	1,368	430	440	423	429	宮崎 2%
ト	5カ年平均	1,364	366	389	372	346	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	1,400	380	400	400	360	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は愛知、熊本、岐阜が中心となる。 気温が上昇するとともに増加するが、大幅に増加するわけではない。昨年のように、量が少なく、高値となることはないが、大幅に安くもならない見込み。 入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					
ミ	23年	399	533	589	528	466	熊本 54%
	24年	329	752	713	755	778	愛知 36%
	25年	470	626	677	641	544	和歌山 6%
	26年	454	579	582	565	569	宮崎 4%
	27年	469	706	704	703	700	
ト	5カ年平均	424	636	652	635	605	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	470	600	660	600	540	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は熊本、愛知が中心となる。 前半は入荷が少なく高値となるが、後半からは、量は少ないが価格は落ち着いてくる見込み。 入荷量は前年並であり、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
な す	23年	3,821	310	295	308	327	高知 51%
	24年	3,315	366	400	350	347	福岡 22%
	25年	3,425	367	366	377	358	熊本 8%
	26年	3,469	366	348	363	405	佐賀 5%
	27年	2,871	480	414	582	462	
	5ヵ年平均	3,380	373	361	388	376	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	3,100	407	420	430	370	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>高知、福岡など西南暖地からの入荷が中心となる。各産地とも生育は概ね良好で気温上昇と日照量の増加から出荷の増量を見込む。福岡は着果量、着花数に問題なく順調出荷の見込み。</p> <p>入荷量は少なかった前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					
ト マ ト	23年	7,580	301	324	307	281	熊本 28%
	24年	5,928	472	502	466	446	栃木 23%
	25年	7,866	375	421	401	317	愛知 11%
	26年	7,623	361	360	366	357	千葉 6%
	27年	6,884	454	463	447	450	
	5ヵ年平均	7,176	388	409	393	365	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	7,200	433	460	440	400	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>熊本、栃木、愛知を中心に関東と西南暖地からの入荷となる。主要産地の生育は成り疲れから小玉傾向だが回復傾向。愛知は半促成栽培の出荷量がまとまってくる。</p> <p>入荷量は少なかった前年をやや上回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p>					
ミ ニ ト マ ト	23年	1,532	475	542	480	430	熊本 38%
	24年	1,239	743	711	758	763	愛知 23%
	25年	1,918	583	629	617	507	宮崎 14%
	26年	1,849	558	573	561	544	千葉 7%
	27年	1,791	691	683	696	696	
	5ヵ年平均	1,666	605	624	617	580	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	1,800	700	750	700	650	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>熊本、愛知、宮崎、千葉からの入荷が中心となる。熊本は作付面積増で着果良好なことから今後の気温上昇にともなって出荷は増量の見込み。愛知は中旬頃から増えてくる見込み。</p> <p>入荷量、価格ともに、前年並の見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
ピーマン	23年	708	322	368	344	300	宮崎 50%
	24年	610	473	559	446	449	鹿児島 36%
	25年	675	335	328	360	373	高知 9%
	26年	669	314	355	332	340	茨城 5%
	27年	598	524	544	537	598	
マン	5カ年平均	652	388	425	399	406	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	650	450	460	450	440	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は西南暖地である宮崎、鹿児島、高知が中心となる。 需要時期に入るため荷動きが良い。木の状態も良いため出荷も多くなる見込み。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					
ばれいしょ	23年	2,633	266	296	296	234	鹿児島 78%
	24年	2,504	193	174	208	219	北海道 20%
	25年	3,209	115	128	126	101	長崎 2%
	26年	3,022	142	138	142	149	
	27年	2,693	246	207	260	274	
いしょ	5カ年平均	2,812	188	185	202	190	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	2,600	250	250	250	250	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>鹿児島県の徳之島、北海道の残量での販売が続いている。 4月に徳之島が終了する予定。計画出荷により9千トンを見込んでいたが、1月の強風や雪の影響で6千トンに。4月中旬からは、鹿児島の出水で春ばれいしょがスタートする。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年並の見込み。</p>					
たまねぎ	23年	4,871	115	127	119	114	北海道 64%
	24年	4,899	112	112	125	113	愛知 30%
	25年	6,487	72	88	76	70	静岡 3%
	26年	4,090	134	149	132	122	宮崎 1%
	27年	5,239	101	98	107	92	中国 1%
ねぎ	5カ年平均	5,117	104	112	109	99	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	5,800	90	90	90	90	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は北海道で貯蔵物が中心となる。 北海道の貯蔵物は潤沢にある。愛知は極早生が出始めており、3月上旬頃から潤沢になる。また、気温の上昇や雨により肥大が変わる模様。静岡は3月でピークとなり、4月上旬には終了する。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
ピーマン	23年	2,283	310	344	320	273	茨城 56%
	24年	1,927	479	525	450	462	宮崎 19%
	25年	2,198	411	391	400	442	高知 14%
	26年	2,353	379	395	364	378	鹿児島 11%
	27年	1,985	593	565	577	635	
マ	5カ年平均	2,149	428	438	417	431	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	2,000	500	540	480	480	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>茨城を中心に、宮崎など西南暖地からの入荷となる。茨城は一部着果にばらつきが見られるものの生育は概ね良好。宮崎は病害虫が散見される。高知は樹勢が軟弱気味だが今後の天候次第。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>					
ばいしょ	23年	8,485	226	223	244	213	鹿児島 49%
	24年	8,685	160	147	166	169	北海道 46%
	25年	10,573	101	101	104	96	長崎 5%
	26年	9,700	133	126	128	142	
	27年	8,037	201	177	206	218	
い	5カ年平均	9,096	160	151	165	163	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	7,400	230	230	230	230	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>鹿児島からの入荷が本格化し、北海道の貯蔵ものは終盤となる。鹿児島と長崎は1月の降雪の影響で前半の出荷が少なくなる見込み。北海道は計画出荷で前年より少ない見込み。</p> <p>入荷量は、前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p>					
たまねぎ	23年	12,027	122	132	128	107	北海道 46%
	24年	11,240	119	118	123	115	佐賀 43%
	25年	17,027	71	86	70	61	中国 2%
	26年	13,416	125	144	122	116	長崎 2%
	27年	14,348	113	104	113	120	
ね	5カ年平均	13,612	107	115	108	101	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	16,000	100	95	95	110	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>北海道、佐賀からの入荷が中心となる。北海道の貯蔵ものが終盤になり佐賀からの新たなたまねぎの入荷が本格化する。北海道はLサイズ中心の出荷で前年より多くなる見込み。佐賀の生育は概ね良好。</p> <p>入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
果実計	23年	9,755	315	318	305	322	フィリピン 20%
	24年	9,542	324	326	328	325	青森 20%
	25年	8,811	335	358	336	363	熊本 16%
	26年	8,182	365	355	366	369	三重 8%
	27年	7,427	395	382	381	421	愛知 8%
	5カ年平均	8,743	344	-	-	-	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	7,600	380	-	-	-	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
国内産の主な産地は、青森、熊本が中心。いちご、りんご、キウイが主流で入ってくる。2月上旬までは暖冬であったが、中旬以降冷え込み、全体的に数が少ない傾向。そのため、価格も平年よりは高い。入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をやや下回る見込み。							
いちご	23年	1,324	742	773	690	788	愛知 59%
	24年	1,231	729	708	718	782	熊本 24%
	25年	1,034	885	864	899	901	鹿児島 5%
	26年	966	862	773	899	953	佐賀 5%
	27年	833	965	891	1,000	1,053	三重 3%
	5カ年平均	1,078	822	794	822	879	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	900	900	900	900	900	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
産地は、愛知中心で熊本からも入る。切り替わりの時期ではあるが、色つき早く小粒傾向。昨年ほどではないが、数量は平年より少なめで価格は平年より高め。入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。							
その他メロン (アールスメロンを除く)	23年	583	293	270	298	338	メキシコ 55%
	24年	276	387	422	374	460	熊本 36%
	25年	506	291	207	280	374	鹿児島 5%
	26年	571	272	186	226	370	長崎 2%
	27年	319	350	233	428	428	アメリカ 1%
	5カ年平均	451	307	248	303	382	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	330	330	200	250	380	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
産地は、熊本とメキシコからの輸入物が中心。作付面積の減少により、国産が少なく、品種では、ハネジユウが少ない。少なかった昨年ほどの数量になりそう。入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をやや下回る見込み。							

28年3月は見通しを定めていないため、グラフは空欄です。

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
果実計	23年	31,044	357	359	355	356	青森 20%
	24年	26,660	386	390	379	389	熊本 15%
	25年	30,303	361	365	359	360	愛媛 13%
	26年	28,649	400	397	397	405	フィリピン 10%
	27年	27,804	427	434	415	433	愛知 1%
	5カ年平均	28,892	385	-	-	-	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	28,000	430	-	-	-	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
中晩柑、いちご、りんごを中心に入荷する。また、すいかや春メロン、ハウスみかんなどの施設果樹類が入荷してくる。前進傾向の中晩柑は切り上がりが早まり高値で推移する見込み。すいか、春メロンは面積減と交配時の天候不良で数量は少なめの見込み。 入荷量、価格ともに前年並の見込み。							
いちご	23年	5,521	751	785	704	779	栃木 40%
	24年	5,129	762	733	760	819	福岡 18%
	25年	4,426	893	888	915	870	茨城 11%
	26年	4,288	913	851	941	969	佐賀 9%
	27年	4,092	956	929	946	1,008	愛知 1%
	5カ年平均	4,691	846	830	842	880	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	4,000	960	930	950	990	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
栃木中心に福岡、茨城、佐賀など各地から入荷する。気温の上昇とともに単価は一段の下げとなるが、荷動きはよい。栃木、福岡は安定した入荷となるが、佐賀、静岡では平年よりやや少なめとなる見込み。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年並となる見込み。							
その他	23年	1,104	471	-	-	-	熊本 44%
	24年	519	537	560	498	550	茨城 38%
	25年	798	495	438	544	480	メキシコ 12%
	26年	751	541	508	537	548	宮崎 3%
	27年	623	622	606	605	636	
	5カ年平均	759	524	520*	547*	549*	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	650	600	580	600	610	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
熊本からアンデス、クインシー、茨城からオトメメロンが入荷する。熊本は栽培面積が減少しているが入荷量是不作傾向であった前年を上回る見込み。茨城は暖冬の影響で前進傾向。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をやや下回る見込み。							

切花・鉢花の4月の見通し

切花（愛知名港花き地方卸売市場 3月29日現在）

単位：千本、円/本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
輪 ぎ	実績	23年	1,917	42	
		24年	1,781	61	
		25年	1,813	44	
		26年	1,799	45	
		27年	1,510	51	
	5ヶ年平均		1,764	48	
	28年見通し		1,600	48	
概要	<p>愛知、三重、沖縄を中心に入荷。平年並からやや少なめか。今後の天候にもよるが、極端な増加もないため、落ち着いた展開と思われる。</p>				
小 ぎ	実績	23年	1,062	35	
		24年	1,249	27	
		25年	1,154	31	
		26年	1,253	24	
		27年	1,160	31	
	5ヶ年平均		1,176	29	
	28年見通し		1,170	30	
概要	<p>沖縄を中心に入荷。月頭は少なめだが、出荷量は増加し、平年並となり、彼岸から堅調であった単価も落ち着いてくる。</p>				
カー ネ ー シ ョ ン	実績	23年	1,321	38	
		24年	1,476	38	
		25年	1,189	41	
		26年	1,368	34	
		27年	1,205	49	
	5ヶ年平均		1,312	40	
	28年見通し		1,250	45	
概要	<p>愛知、長野、和歌山を中心に入荷。今年は暖冬で、1、2月の出荷が多かったため、4月からは例年よりも大きな山ない。後半から母の日商戦が始まるので、値崩れはないと思われる。</p>				
か す み 草	実績	23年	215	70	
		24年	190	81	
		25年	214	78	
		26年	225	60	
		27年	235	74	
	5ヶ年平均		216	72	
	28年見通し		230	75	
概要	<p>高知、和歌山、熊本から入荷。中旬からようやく和歌山産が増えそう。一般需要のある前半は引き合い強く、中旬以降は数量も安定し、相場も落ち着くだろう。</p>				

単位：千本、円/本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
ゆり	実績	23年	302	181	
		24年	342	171	
		25年	337	186	
		26年	302	162	
		27年	324	172	
	5ヶ年平均		321	175	
	28年見通し		330	175	
概要	高知、埼玉、宮崎、岐阜、愛知から入荷。OH系は昨年同様4月から増加の見込み。前半は一般需要もあり、引き合い強い。鉄砲は相変わらず少なく、LAは昨年より増加の見込み。全体では中旬以降厳しい販売となる。				
洋らん	実績	23年	392	77	
		24年	401	87	
		25年	408	84	
		26年	402	79	
		27年	411	85	
	5ヶ年平均		403	82	
	28年見通し		420	82	
概要	愛知、徳島、静岡、鹿児島等の他輸入物が入荷。シンビは前進化した分例年より切上りが早くなりそう。カトレアは3月が少なかった分入荷は多くなるだろう。全体的には弱含みの市況となるだろう。				
ばら	実績	23年	967	70	
		24年	911	70	
		25年	869	79	
		26年	879	68	
		27年	752	87	
	5ヶ年平均		876	74	
	28年見通し		800	80	
概要	愛知、岐阜、三重、和歌山中心に入荷。輸入品の出荷は終盤となるが、国内産は気温も上がり、安定入荷が予想される。昨年は増税の影響を受けたが、5月の母の日に向け、良い流れとなる。				
枝も	実績	23年	1,742	39	
		24年	1,676	42	
		25年	1,136	45	
		26年	1,607	42	
		27年	1,558	48	
	5ヶ年平均		1,544	43	
	28年見通し		1,500	45	
概要	長野、静岡、岐阜を中心に入荷。前半は入学式、歓送迎会等のイベントで活け込み花材用の花材の引き合いは堅調、中旬から後半にかけては弱含みの展開となる。				

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
カララ	実績	23年	55,189	470	
		24年	38,494	470	
		25年	41,367	406	
		26年	32,258	432	
		27年	37,944	455	
	5ヶ年平均		41,050	448	
	28年見通し		37,000	459	
概要	<p>入荷量は昨年並もしくは減少か。作付けが減少している。特に3.5から4号の小鉢が減少。5号は例年通りの見込み。黄色の品種を中心に、5号単価600円から1000円、単価800円がらみの良品の引き合いが強くなる見込み。 昨年4月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位埼玉(42.4%)、2位長野(30.1%)、3位愛知(16.6%)となっている。</p>				
ファレノ	実績	23年	55,625	2,111	
		24年	48,888	2,696	
		25年	47,419	2,767	
		26年	41,605	2,704	
		27年	50,298	3,058	
	5ヶ年平均		48,767	2,652	
	28年見通し		50,000	3,060	
概要	<p>入荷量は昨年並か。価格面は昨年同様見込める予想になっている。大輪系は4月上旬にしっかり当て込む。昨年以上に相場が上がる可能性があるので事前に調整していただきながら出荷に繋げていただければ幸い。ミディー系は上旬と下旬に出荷量を増やすと良い。 昨年4月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知(53.3%)、2位静岡(9.6%)、3位熊本(7.1%)となっている。</p>				
バラ	実績	23年	106,039	274	
		24年	89,476	259	
		25年	84,312	246	
		26年	75,733	240	
		27年	79,440	304	
	5ヶ年平均		87,000	265	
	28年見通し		79,000	304	
概要	<p>入荷量は昨年並か。天候の不順が無ければ順調に入荷が見込める予想。今年は母の日が、最短のため各サイズ4月下旬は引き合いが強まる見込み。 昨年4月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位岐阜(42.3%)、2位愛知(40.1%)、3位新潟(6.7%)となっている。</p>				

単位：鉢、円/鉢

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
ハイドロランジア	実績	23年	194,219	626	
		24年	199,070	608	
		25年	176,013	652	
		26年	166,426	688	
		27年	204,879	744	
	5ヶ年平均		188,121	664	
	28年見通し		200,000	760	
概要	<p>入荷量は昨年並か。概ね昨年同様の入荷量と予想するが、暖冬の影響で若干前倒し出荷になりそう。5号単価600から800円を中心に安定した引き合いとなる見込み。品種別に見るとダンスパーティ、アメニウタエバなどのガクアジ系、玉咲きのブルー複色系が根強い人気である。昨年4月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知(65.1%)、2位群馬(8.8%)、3位栃木(3.6%)となっている。</p>				
スパティファイラム	実績	23年	30,251	364	
		24年	25,217	436	
		25年	23,626	456	
		26年	28,609	393	
		27年	28,370	291	
	5ヶ年平均		27,215	384	
	28年見通し		28,000	293	
概要	<p>入荷量は昨年より減少か。3号から5号は大幅に減少の見込み。母の日絡みで3号から6号までの引き合いが強くなる予想。7号以上は逆に需要が年々減っている傾向。生産者はこの需要期に合わせて出荷できるかがカギになる。また近年では輪数も求められていますので4号で5F以上を5号で7F以上での出荷が望ましい。昨年4月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位三重(25.8%)、2位愛知(24.0%)、3位福岡(21.8%)となっている。</p>				
カーネーション	実績	23年	185,369	328	
		24年	73,779	345	
		25年	75,728	329	
		26年	91,690	307	
		27年	166,101	370	
	5ヶ年平均		118,533	339	
	28年見通し		166,000	367	
概要	<p>今年は母の日が一番早いので、入荷量は例年より大幅増の見込み。また暖冬の影響により、出荷が前倒し傾向か。近年、事前注文が減少している上、駆け込み需要も減少している為競売価格が安定せず。平均価格は上がるが、競売価格は下がると予想。昨年4月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知(33.5%)、2位群馬(20.0%)、3位埼玉(7.7%)となっている。</p>				

主要農林水産物の輸出入実績(2016年)

1 輸入実績

品名	1月						1月までの累計					
	数量	前年比	金額	前年比	単価	前年比	数量	前年比	金額	前年比	単価	前年比
	トン	%	千円	%	円/kg	%	トン	%	千円	%	円/kg	%
野菜(生鮮・冷蔵)	48,769	82.3	7,291,057	93.2	150	113.3	48,769	82	7,291,057	93	150	113
トマト	473	106.8	175,242	100.4	370	94.0	473	107	175,242	100	370	94
たまねぎ	15,183	64.9	1,129,602	91.0	74	140.2	15,183	65	1,129,602	91	74	140
にんにく	1,680	101.1	413,426	120.4	246	119.1	1,680	101	413,426	120	246	119
ねぎ	4,403	90.9	721,398	120.8	164	132.8	4,403	91	721,398	121	164	133
ブロッコリー	304	24.2	78,429	25.4	258	105.2	304	24	78,429	25	258	105
結球キャベツ	1,063	46.0	46,898	49.4	44	107.3	1,063	46	46,898	49	44	107
にんじん・かぶ	2,519	68.5	112,614	58.4	45	84.1	2,519	69	112,614	58	45	84
ごぼう	3,721	113.0	245,864	124.0	66	109.7	3,721	113	245,864	124	66	110
えんどう	60	72.4	24,494	63.3	407	88.5	60	72	24,494	63	407	88
アスパラガス	640	80.8	675,447	90.7	1,055	112.4	640	81	675,447	91	1,055	112
まつたけ	0	116.7	822	177.5	4,893	1056.8	0	17	822	178	4,893	1,057
しいたけ	193	47.2	75,712	51.2	392	108.3	193	47	75,712	51	392	108
かぼちゃ	12,295	120.1	1,282,619	111.5	104	92.8	12,295	120	1,282,619	112	104	93
果実(生鮮・乾燥)	109,598	107.4	20,688,552	112.0	189	104.2	109,598	107	20,688,552	112	189	104
バナナ	68,591	105.4	6,374,445	110.9	93	105.2	68,591	105	6,374,445	111	93	105
パイナップル	8,779	83.2	789,132	92.2	90	110.9	8,779	83	789,132	92	90	111
レモン	3,876	141.3	967,408	133.2	250	94.3	3,876	141	967,408	133	250	94
オレンジ	3,693	167.6	614,780	163.3	166	97.4	3,693	168	614,780	163	166	97
グレープフルーツ	7,509	130.4	1,225,973	137.2	163	105.3	7,509	130	1,225,973	137	163	105
メロン	1,462	120.9	231,324	121.0	158	100.5	1,462	121	231,324	121	158	101
ぶどう	3,027	100.0	1,083,157	101.5	358	101.5	3,027	100	1,083,157	102	358	101
キウイ	440	-	165,014	-	375	-	440	-	165,014	-	375	-
いちご	7	720.6	7,689	836.7	1,046	113.8	7	735	7,689	837	1,046	114
切花(生鮮・乾燥)	2,836	100.6	2,577,767	94.2	909	94.0	2,836	101	2,577,767	94	909	94
鳥獣肉類	159,156	114.7	78,013,736	101.6	490	88.6	159,156	115	78,013,736	102	490	89
牛肉(くず肉含む)	27,572	83.2	18,138,014	73.4	658	88.4	27,572	83	18,138,014	73	658	88
豚肉(くず肉含む)	73,444	136.0	38,761,929	128.2	528	94.2	73,444	136	38,761,929	128	528	94
鶏肉	48,421	111.2	12,447,744	86.1	257	77.5	48,421	111	12,447,744	86	257	77
水産物(生鮮・冷蔵・冷凍)	135,717	96.5	19,168,605	19.1	141	19.8	135,717	97	19,168,605	19	141	20
まぐろ類	17,319	106.4	19,169	0.1	1	0.1	17,319	106	19,169	0	1	0
さば・さんま・あじ・いわし	11,760	71.2	2,317,569	64.4	197	90.5	11,760	71	2,317,569	64	197	90

2 輸出実績

果実(生鮮・乾燥)	9,345	100.7	4,175,810	109.8	447	109.1	9,345	101	4,175,810	110	447	109
うんしゅうみかん	155	126.8	90,077	136.1	582	108.3	155	126	90,077	136	582	108
りんご	8,951	100.3	3,725,249	108.1	416	107.8	8,951	100	3,725,249	108	416	108
なし	26	46.2	12,260	42.0	466	90.9	26	46	12,260	42	466	91
野菜(生鮮・冷蔵・乾燥)	-	-	526,421	105.0	-	-	-	-	526,421	105	-	-
緑茶	310	105.4	745,409	103.4	2,406	98.2	310	105	745,409	103	2,406	98

資料 農林水産省大臣官房統計部「農林水産物輸出入情報」 速報値によるデータのため、累計値に誤差がある場合があります。

関 連 指 数

項目 年月		消費者物価指数 <small>（全国 平成22年 = 100）</small> <small>愛知県 平成22年 = 100</small>				
		総合	生鮮野菜	生鮮果物	肉類	魚介類
全 国	25年平均	100.0	96.4	101.6	99.3	102.4
	26年平均	102.8	99.3	105.8	106.8	112.3
	27年10月	103.9	117.1	100.9	112.9	117.3
	11月	103.5	98.2	102.7	113.3	116.8
	12月	103.5	96.3	113.0	113.8	118.7
	28年 1月	103.0	101.7	131.5	114.0	118.5
愛 知 県	25年平均	100.3	100.3	105.6	99.9	105.6
	26年平均	103.1	100.8	112.1	108.9	110.8
	27年10月	103.7	120.4	104.4	117.0	115.3
	11月	103.3	99.7	101.6	117.3	115.5
	12月	103.4	96.2	113.4	117.9	117.3
	28年 1月	102.8	101.5	133.1	118.6	116.5

項目 年月		農業物価指数（平成22年 = 100）				
		農産物総合	米	野菜	果実	畜産物
全 国	25年平均	102.8	112.8	98.7	94.7	107.7
	26年平均	102.2	98.8	97.8	93.3	118.4
	27年10月	104.8	93.3	108.4	75.2	128.1
	11月	99.8	93.6	82.5	93.9	129.9
	12月	110.8	93.7	105.6	126.5	132.9
	28年 1月	113.9	93.7	111.0	150.3	126.8

資料 農林水産省大臣官房統計部「農業物価指数」

資料 全 国・総務省統計局「消費者物価指数月報」
愛知県・愛知県県民生活部「名古屋市消費者物価指数」

名 古 屋 市 小 売 価 格（円）													
品目 単位 年月	うるち米 <small>（単一品種、「コシカ」以外）</small>	キャベツ	はくさい	ねぎ	レタス	ばれいしょ	だいこん	にんじん	たまねぎ	きゅうり	トマト	生しいたけ	りんご（ふじ）
	5 kg	1 kg										100g	1kg
25年平均	2,112	147	178	629	457	297	160	388	231	569	695	162	567
26年平均	2,109	170	190	661	481	321	162	376	276	581	695	162	545
27年10月	1,879	267	223	715	841	309	196	401	257	590	830	182	-
11月	1,851	196	166	555	398	314	135	343	246	554	691	181	487
12月	1,903	129	129	573	434	308	113	352	247	722	586	178	491
28年 1月	1,920	125	114	634	572	311	127	331	232	675	638	189	522
品目 単位 年月	みかん	グレープフルーツ	オレンジ	いちご	バナナ	キウイフルーツ	緑茶（せん茶）	カーネーション	きく	バラ	豚肉（バラ）	牛肉（ロース）	まぐろ
	1 kg			100g	1 kg		100g	1 本			100g		
25年平均	581	285	355	179	214	792	530	159	171	310	231	794	428
26年平均	584	336	437	174	240	824	530	166	175	336	228	825	440
27年10月	591	304	475	-	266	880	521	176	173	350	243	921	460
11月	536	310	459	-	269	847	519	172	170	361	244	949	453
12月	564	480	425	192	259	866	521	177	182	389	236	973	500
28年 1月	675	484	451	213	263	922	521	168	175	347	245	933	475

豚肉は26年12月までロースの価格を示す。

資料 総務省統計局「小売物価統計調査報告」



いいともあいち運動って知ってる？

県内の消費者と生産者が今まで以上に**いい友**関係になる

Eat more Aichi products (**イート モア アイチ** プロダクツ)

= もっと愛知県産品を食べよう (利用しよう)

愛知県の農林水産業の振興や農山漁村の活性化を通じて県民全体の暮らしの向上を図るため、県民の方々に「愛知県農林水産業の応援団」になってもらい、消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を支えていこうという「運動」です。

県民の方々に愛知県産農林水産物をもっと利用していただきたいという、「愛知県版地産地消の取組」でもあります。

あいち農産物生産流通レポート 514
平成28年4月発行
農林水産部食育推進課
〒460-8501
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話 (052) 954-6421